



シンポジウム



観光地・観光客の特性に 応じた地域観光の振興

東海大学は、平成25年度文部科学省「地(知)の拠点整備事業」(大学COC事業)に採択されました。この中で掲げられている『地域の魅力を発信する』ことを目的とした広域観光事業を推進するため札幌、熊本、清水、湘南・代々木の各校舎が一堂に会し、それぞれの取組を紹介します。今回は、各地域の観光地・観光客の特性に応じた地域観光の振興について議論を深めます。

パネルディスカッションに先立つ基調講演では、森戸香奈子氏にスマホでの地図利用が普及している現代において手作り地図に求められる役割について事例を交えながら分かりやすく解説していただきます。まちづくりや観光振興に興味を持たれている方々のご来場をお待ちしています。

基調講演 森戸 香奈子 氏 『見えないものを映す“技” 観光マップの役割について考える』

(株式会社リクルートライフスタイル ジャらんリサーチセンター 研究員・『とーりまかし』デスク)

開催日時 2017年12月9日(土) 13時 開会

場所：東海大学 代々木校舎 4号館5階 講堂

(小田急線代々木上原駅・代々木八幡駅、東京メトロ千代田線代々木公園駅、京王井の頭線駒場東大前駅から徒歩約15分)
(地図)http://www.u-tokai.ac.jp/info/traffic_map/shared/pdf/yoyogi_campus.pdf

○12:30 開場・受付開始

●13:00 開会 司会：松本 亮三 (湘南・代々木校舎 観光学部教授)

開会挨拶と趣旨説明 松本 亮三 (同上・本学To-Collabo大学推進プロジェクト 地域観光事業 代表者)

●13:10 ~ 14:10 **基調講演 森戸 香奈子** (上記・右写真)

○14:10 ~ 14:20 休憩

●14:20 ~ 15:40 **活動報告**

屋代 雅充 (湘南・代々木校舎 観光学部教授)

■話題：「ターゲットの明確化によるツアールートおよびツアープランの提案」

東 恵子 (清水校舎 海洋学部教授)

■話題：「清水港に寄港するクルーズ客船旅行者 (国内外) の受け入れ環境向上」

鈴木 康夫 (熊本校舎 経営学部教授)

■話題：「負の記憶の保存と教訓の活用」

植田 俊 (札幌校舎 国際文化学部講師)

■話題：「札幌市南区 “シーニックバイウェイマップ・アイコ” の作成」



●15:50 ~ 17:00 **パネルディスカッション** (会場参加者との質疑応答を含む)

テーマ 観光地・観光客の特性に応じた地域観光の振興

コーディネーター 藤本 祐司 (湘南・代々木校舎 観光学部教授)

パネリスト 植田 俊 (上記)・鈴木 康夫 (上記)・東 恵子 (上記)・屋代 雅充 (上記)

●17:00 閉会

■主催 東海大学 観光学部 (湘南・代々木校舎)・海洋学部 (清水校舎)・経営学部 (熊本校舎)・国際文化学部 (札幌校舎)

■協力 丹沢湘南観光連携会議

■参加費 無料

■定員 約150名

■参加申込 不要

■問合せ 東海大学 代々木校舎 03-3467-2211 (代表) 代々木教学課

●駐車場がございませんので、公共交通機関でのご来場をお薦めします。